

# 災害事故対策報告書（現場用）

《 災害事故の発生後、5日以内に提出のこと 》

作成年月日 平成 年 月 日 作成者所属・氏名 印

元請名 (株)傳刀組 工事名称

被災者を雇用する  
事業所名 印 災害事故の種類  
事業主職氏名 発生日時 平成 年 月 日  
午前 時 分

安全推進室	担当部長	作業所長

## 3R 対策

◎をつけたものに対策を立てる。

要因	No	対 策
人的要因		
物的要因		
管理的要因	(株)傳刀組	
	協力業者	

## 1R 事実の確認

事実は現場を良く把握し、できるだけ多く拾い出す。

## 2R 原因（要因）の発見

- (1) 拾い出した事実の中から原因と思われるものに○をつける。
- (2) ○をつけたものを、人的・物的・管理的、それぞれの要因に分け◎をつける。

No	1R 事実の確認	2R 原因（要因）			
		原 因	人 的	物 的	管 理的
1	被災者氏名 男・女 年齢 歳 職務				
2	安全衛生責任者・職長の氏名				
3	当日の該当作業人員は				
4	その時の作業内容は				
5	当該作業に必要な資格と保護具は				
6	被災者の資格は				
7	作業主任者の氏名は				
8	当時の天候は				
9	発生場所はどこで、その環境（明暗・騒音・他業者との輻輳・交通量等）は				
10	発生時に被災者は誰と何をしていた				
11	被災者の身支度・保護具は				
12	現認者（被災状況を目撃した人）は				
13	被災に関係した、人・機械・設備・物質・自然現象等の詳細				
14	災害発生状況 ①何が、どうして、どう動いた等				
15	災害発生状況 ②その時の被災者の行動は				
16	災害発生状況 ③以上の結果どうなった				
17	被災者の救助、手当等は				
18	その後、医療機関到着までの経緯は				
19	被災時まで実施した事項に○ 送り出し教育 ・新規入場者教育 ・a日報署名 朝礼参加 ・当該作業への指示、説明				
20	その他、特記事項				

## 4R 実施計画

現場における対策の実施計画を明確にし、実施状況を1週間以内に提出すること。

No	いつ	どこで	誰が	何を、どのようにする

# 災害事故対策報告書(教育・訓練、評価用)

作業所長

作成年月日 平成 年 月 日 作成者所属・氏名 ⑩  
 元請名 (株)傳刀組 工事名称

想定する災害事故の種類 実施日時 平成 年 月 日  
 午前 時 分

## 1R 事実の確認

事実は現場を良く把握し、できるだけ多く拾い出す。

## 2R 原因(要因)の発見

- (1) 拾い出した事実の中から原因と思われるものに○をつける。
- (2) ○をつけたものを、人的・物的・管理的、それぞれの要因に分け◎をつける。

No	1R 事実の確認	2R 原因(要因)			
		原 因	人 的	物 的	管 理 的
1	被災者氏名 安全太郎 男 年齢 51歳 職務				
2	安全衛生責任者・職長の氏名				
3	当日の該当作業人員は				
4	その時の作業内容は				
5	当該作業に必要な資格と保護具は				
6	被災者の資格は				
7	作業主任者の氏名は				
8	当時の天候は				
9	発生場所はどこで、その環境(明暗・騒音・他業者との輻輳・交通量等)は				
10	発生時に被災者は誰と何をしていた				
11	被災者の身支度・保護具は				
12	現認者(被災状況を目撃した人)は				
13	被災に関係した、人・機械・設備・物質・自然現象等の詳細				
14	災害発生状況 ①何が、どうして、どう動いた等				
15	災害発生状況 ②その時の被災者の行動は				
16	災害発生状況 ③以上の結果どうなった				
17	被災者の救助、手当等は				
18	その後、医療機関到着までの経緯は				
19	被災時まで実施した事項に○ ・送り出し教育 ・新規入場者教育 ・日報署名(KY) ・朝礼参加 ・当該作業への指示、説明 ・				
20	その他、特記事項				

## 3R 対策

◎をつけたものに対策を立てる。

要因	No	対 策
人的要因		
物的要因		
管理的要因	(株)傳刀組	
	協力業者	

## 4R 実施計画

3Rの内、現場における対策の実施計画を明確にする。

No	いつ	どこで	誰が	何を、どのようにする

## 災害調査・確認書

作成者 \_\_\_\_\_ 作成年月日 平成 年 月 日

工事名 \_\_\_\_\_

工事場所 \_\_\_\_\_

災害発生地点 \_\_\_\_\_ (見取り図・写真を添付)

災害発生日時 平成 年 月 日 時 分

災害発生時気象 天候 気温 湿度 風速 等 \_\_\_\_\_

被災者の所属 \_\_\_\_\_ ( 次下請)

被災者氏名 \_\_\_\_\_ 男 女 年齢 歳 職務 \_\_\_\_\_

## 災害の状況

① 被災者の出勤時刻 \_\_\_\_\_ 時 分

② 被災地点への入場時刻 \_\_\_\_\_ 時 分

③ 共同作業者の氏名	職務
共同作業者の氏名	職務
共同作業者の氏名	職務
共同作業者の氏名	職務

④ 災害発生までの一連の行動・作業順序 (経過を時系列で) \_\_\_\_\_

⑤ 被災状況 (見取り図を添付) \_\_\_\_\_



被災者の被災に影響した行動

他の作業者に原因があれば、その行動

その他、災害に関係したと思われる事項

所属事業所の安全衛生責任者氏名

所属事業所の職長氏名

所属事業所の安全管理（該当事項に○）

- ・送り出し教育      ・新規入場者教育      ・a日報提出      ・作業計画打ち合わせ
- ・作業手順書提出      ・朝礼出席      ・建設業法等に関わる安全書類の提出
- ・その他、作業員への指示・説明・等
  
- ・その他の元請けへの報告・相談・説明等

その他、特記事項

**b19-01災害調査・確認書.xls の互換性レポート**  
2016/11/9 10:28 に実行

このブックで使用されている次の機能は、以前のバージョンの Excel ではサポートされていません。このブックを以前のバージョンの Excel で開くか、以前のファイル形式で保存すると、それらの機能が失われるか、正常に実行されなくなる可能性があります。

**機能の大幅な損失**

**出現数**

**バージョン**

このブックには、選択したファイル形式でサポートされていないカレンダーの書式による日付が含まれています。これらの日付は、グレゴリオ暦のカレンダーを使用して編集してください。

1

Excel 97-2003

# 災害事故対策報告書

《 災害事故の発生後、5日以内に提出のこと 》

作成年月日 平成 年 月 日 作成者所属・氏名 印

元請名 (株)傳刀組 工事名称

下請名

被災者を雇用する 災害事故の種類  
 事業所名 発生日時 平成 年 月 日  
 事業主職氏名 午前 時 分

## 1R 事実の確認

事実は現場を良く把握し、できるだけ多く拾い出す。

## 2R 原因(要因)の発見

- (1) 拾い出した事実の中から原因と思われるものに○をつける。
- (2) ○をつけたものを、人的・物的・管理的、それぞれの要因に分け◎をつける。

No	1R 事実の確認	2R 原因(要因)			
		原 因	人 的	物 的	管 理 的
1	被災者氏名 男・女 年齢 歳 職務				
2	安全衛生責任者・職長の氏名				
3	当日の該当作業人員は				
4	その時の作業内容は				
5	当該作業に必要な資格と保護具は				
6	被災者の資格は				
7	作業主任者の氏名は				
8	当時の天候は				
9	発生場所はどこで、その環境(明暗・騒音・他業者との輻輳・交通量等)は				
10	発生時に被災者は誰と何をしていた				
11	被災者の身支度・保護具は				
12	現認者(被災状況を目撃した人)は				
13	被災に関係した、人・機械・設備・物質・自然現象等の詳細				
14	災害発生状況 ①何が、どうして、どう動いた等				
15	災害発生状況 ②その時の被災者の行動は				
16	災害発生状況 ③以上の結果どうなった				
17	被災者の救助、手当等は				
18	その後、医療機関到着までの経緯は				
19	被災時まで実施した事項に○ ・送り出し教育 ・新規入場者教育 ・a日報署名(KY) ・朝礼参加 ・当該作業への指示、説明				
20	その他、特記事項				

## 3R 対策

◎をつけたものに対策を立てる。

要因	No	対 策
人的要因		
物的要因		
管理的要因	(株)傳刀組	
	協力業者	

## 4R 実施計画

現場における対策の実施計画を明確にし、実施状況を1週間以内に提出すること。

No	いつ	どこで	誰が	何を、どのようにする

